

境港港湾脱炭素化推進協議会（第3回）開催概要（案）

○脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて「カーボンニュートラルポート（CNP）」を形成し、国全体（背後圏域）の脱炭素社会の実現に貢献するため、令和4年度から港湾関係者が参画する協議会を設置し、港湾脱炭素化推進計画の策定へ向けた検討を進めています。

※令和4年12月の港湾法改正を受け、今回より『境港港湾脱炭素化推進協議会』として開催。

※前々回までは『境港カーボンニュートラルポート形成協議会』として2回開催しており、通算では3回目の会議。

■開催概要■

1 日 時： 令和7年1月17日（金）14：00～15：30

2 場 所： 境夢みなとターミナル

3 構 成 員： 別紙1 構成員 参照

4 議 事： 別紙2 議事次第 参照

5 議事概要

- 事務局から、前回までの振り返り（第2回境港港湾脱炭素化推進協議会で受けた意見とその対応）、境港港湾脱炭素推進計画（素案）の説明
- 境港港湾脱炭素推進計画（素案）について、構成員、オブザーバーとの意見交換を行った。

6 合意事項

- 境港港湾脱炭素推進計画（素案）の了承

7 主な意見

- ・今後卒FITする再生エネルギーを利用するということを検討していただきたい
- ・バイオ燃料は争奪戦となっているため、供給源の確認を進めていただきたい。
- ・2050年の目標達成に向けて水素利用の取り組みが必要。将来的に水素の取り扱いができるように他港での施設情報など確認してもらいたい
- ・ブルーカーボンの取り組みについて、関係機関と調整していきたい。



(第3条別表)

境港港湾脱炭素化推進協議会 構成員

(敬称略、順不同)

| 役 割 | 区 分 | 企業名等 |
|-------------|-------------|------------------------------|
| 構 成 員 | 有 識 者 | 公立鳥取環境大学 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | NX境港海陸株式会社 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 株式会社上組 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 三光株式会社 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 株式会社日新 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 合同会社 境港エネルギーパワー |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 東西オイルターミナル株式会社 |
| 構 成 員 | 関 係 企 業 | 隠岐汽船株式会社 |
| 構 成 員 | 関 係 団 体 | 境港商工会議所 |
| 構 成 員 | 関 係 団 体 | 松江商工会議所 |
| 構 成 員 | 関 係 団 体 | まつえ北商工会 |
| 構 成 員 | 関 係 行 政 機 関 | 国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所 |
| 構 成 員 | 関 係 行 政 機 関 | 境港市 |
| 構 成 員 | 関 係 行 政 機 関 | 松江市 |
| オ ブ ザ ー バ ー | 民 間 企 業 | ローカルエナジー株式会社 |
| オ ブ ザ ー バ ー | 国 | 環境省 中国四国地方環境事務所 |
| オ ブ ザ ー バ ー | 国 | 国土交通省 中国運輸局 |
| オ ブ ザ ー バ ー | 地 方 公 共 団 体 | 鳥取県 |
| オ ブ ザ ー バ ー | 地 方 公 共 団 体 | 島根県 |
| 事 務 局 | 港 湾 管 理 者 | 境港管理組合 |

境港港湾脱炭素化推進協議会（第3回）

日時：令和7年1月17日（金）14時00分～16時00分

場所：境夢みなとターミナル

（鳥取県境港市竹内団地252-1）

議 事 次 第 （案）

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

- 1) 前回協議会までの振り返り (資料1)
- 2) 境港港湾脱炭素化推進計画 (素案) (資料2)
- (資料3)
- 3) 意見交換

4 その他

今後の検討の進め方 (資料4)

5 閉 会